



LEVOメルマガvol.59 (2024.3)

一般財団法人 環境優良車普及機構



LEVOメルマガは、国内外の自動車の環境負荷低減と交通安全に関する情報、新規に開発された環境優良車や国の補助制度等の情報など、広く提供してまいりますので是非ご活用ください。

LEVOメルマガは、配信を希望された方々、LEVOリースをご利用の方々、名刺交換させていただいた方々に配信させていただいております。

■ LEVOからのお知らせ

《★令和5年度（補正予算）「商用車の電動化促進事業」に係る電動車の申請受付の開始について》

令和5年度（補正予算）に係る電動車の申請受付を3月8日（金）から開始しました。

LEVOでは、2050年カーボンニュートラルの達成を目指して、環境省、国土交通省、経済産業省の連携のもと、令和5年度から運送事業者等の使用する自動車についての電動化（※1 BEV、PHEV、FCV）を推進するため、電動車を導入する際に購入資金の一部を支援する「商用車の電動化促進事業」を行っています。

令和5年度の補正予算では、これまでの電動車に加えて※2 充電設備についても補助対象となりました。

※1 BEV：電気自動車、PHEV：プラグインハイブリッド自動車、FCV：燃料電池自動車

※2 充電設備については、本補助事業において、車両導入と一体的に行われたもので、事業者の敷地（事業所、営業拠点）等に設置する充電設備に限ります。なお、令和5年度（当初予算）で導入した電動車に対し、新たに充電設備の導入を計画している場合は、特例により充電設備の申請が可能です。

受付期間 令和6年3月8日（金）～令和7年1月31日（金）

予算額 約310億円（車両及び充電設備の総額）

○問い合わせ先

一般財団法人環境優良車普及機構 商用車の電動化促進事業執行グループ
車両担当

TEL：03-5944-0883 Email：evhojo@levo.or.jp

充電設備担当

TEL：03-5341-4728 Email：juhojo@levo.or.jp

詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.levo.or.jp/subsidy/hoseiyosan/>

《★令和6年度 環境省二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業に係る補助事業者（執行団体）の採択について》

令和6年度低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業に係る補助事業者（執行団体）に採択されました。

〔事業概要〕

中小トラック運送事業者等を対象に、燃費性能の高い低炭素型ディーゼルトラックへの導入を促進することにより、トラック運送におけるCO2削減を図るため「低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業」から補助金を交付するものです。

なお、事業の詳細については決まりましたら本ホームページにて公表いたします。

○問い合わせ先

一般財団法人環境優良車普及機構 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業

TEL : 03-5341-4577 Email : hojokin@levo.or.jp

《★安全装置等助成対象機器選定事業における側方衝突監視警報装置の追加とそれに伴う審査申込書の様式変更のお知らせ》

公益社団法人全日本トラック協会が自転車や通行人の左巻き込み事故を防止するための側方衝突監視警報装置を助成対象に加えましたので、3月18日付で、新たにこの装置を安全装置等助成対象機器の審査対象に追加し、審査申込書の様式を一部改定致しました。

詳細はこちらをご覧ください。

https://www.levo.or.jp/shinsa_sentei/safety_device/outline/

《★安全装置等助成対象機器審査手数料の改定のお知らせ》

安全装置等助成対象機器の機能の高度化による審査時間の増加や光熱費等物価上昇に要する経費増により、下記の金額に変更させていただきます。

【安全装置等助成対象機器審査手数料の改定の内容】

・審査手数料 : 27,500円（税込み） ⇒ 33,000円（税込み）

・改定日 : 2024年4月1日

《★貨物自動車用ドライブレコーダ審査手数料の改定のお知らせ》

貨物自動車用ドライブレコーダの機能の高度化による審査時間の増加や光熱費等物価上昇に要する経費増により、下記の金額に変更させていただきます。

【貨物自動車用ドライブレコーダ審査手数料の改定の内容】

・審査手数料 : 29,700円（税込み） ⇒ 33,000円（税込み）

・改定日 : 2024年4月1日

■ 海外情報

LEVOは、日本政府指定機関として参加している国際エネルギー機関（IEA）の自動車用先進燃料技術連携プログラム（AMF-TCP）で得られた情報等を出来るだけ早く皆様に提供しています。従って、記事の翻訳は、仮訳であり、また、記事の内容についての事実確認は行っていないことをご了承ください。

★COP28に向けたIEA関連報告〔1.5℃目標を達成するためには、2030年までに再生可能エネルギー容量を3倍にすることが不可欠〕

IEAは、2023年11月30日～12月12日にアラブ首長国連邦（UAE）・ドバイで国連気候変動枠組条約第28回締約国会議(COP28)の開催に向けて、様々な報告書やコメントが発表されました。

その中の一つで、一部の報道等にも出ていた「1.5℃目標を達成するためには、2030年までに再生可能エネルギー容量を3倍にすることが不可欠」とする報告概要を紹介します。

・COP28に向け、世界各国政府は2030年までに世界の再生可能エネルギー容量を3倍にすることを約束すべき

・再生可能エネルギー容量の迅速な拡大は、最近の力強い勢いを基に構築できる

・太陽光パネルと風力が推進力となっている

・急速な自然エネルギーの成長が、包括的なネット・ゼロ・ロードマップの中心にある

<https://www.levo.or.jp/wp-content/uploads/vol.59kiji202403.pdf>

※IEA（International Energy Agency：国際エネルギー機関）

IEAは、経済協力開発機構（OECD）の外局機関で、1974年にOECD理事会の決定により設立されました。石油危機に端を発し、石油エネルギー節約、石油代替エネルギーの開発促進等、石油消費国間におけるエネルギー問題への対応を主な目的としています。

◆ LEVOニュースインタビュー募集！

LEVOニュースは、自動車運送事業者をはじめとする関係者の方々に、LEVOの活動状況、新規に開発された環境優良車や国の補助制度の情報などを提供する広報誌です。

LEVOニュースでは、CNG、HEV、EVなどの環境優良車やデジタコなどのEMS機器のほかドライブレコーダ等、お使いになられた効果や感想などの記事を、LEVOニュースへ掲載させて頂ける事業者を募集しております。

●LEVOニュース最新号

<https://www.levo.or.jp/library/newslevo/>

<LEVOニュース記事募集係 TEL:03(3359)9008>

<本メルマガの登録解除はこちらから>

<https://www.levo.or.jp/library/magazine-overview/>

<その他のご意見、お問い合わせはこちらへ>

E-mail: emlmag-kanrinin@levo.or.jp

【発行元】

一般財団法人 環境優良車普及機構

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル

E-mail: emlmag-kanrinin@levo.or.jp

HP: <https://www.levo.or.jp/>

本メルマガの無断転載を禁じます。
